シ無線技士従業部ヲ解散シテ海員協会ニ合併スルカ為ニ従来
ナリ究シテ従業部ハ之ヲ合併ニ賛成セス仍テ従来ノ無
線技士ノ待遇改善ハ遂ニ之ヲ実現スルヲ得サルヘシトノ主張ヲナセ
ルモノナリ
ト雖此ニ対シ従業部側ニテハ山下等ノ一派ハ
「今更合併問題ヲ云為スルハ今ハ海員協会カ吾等海員ノ要望ヲ
完全ナル労働組合ナルヤ否ヤ果シテ吾人ノ関与スル所ナリト存セシ
テ居リ従テ従業ノ運動ハ第二ノ存在ニアラストナス云々ナリト
此ノ見地ヨリシテ先ニ無線技士従業部ノ運動ハ無線技士ノ指導スル
リテ一応ハ存ニ労働者ノ行動ヲアリテ真ニ海上無線技
士ノ解散ハ穿ナル合併問題ニ依ツテ解決セルハ問題ノ外ニシテ方
働者トシテノ果敢ナル運動ノ展開ニ依ツテ解決セントスル問題
ナリ依テ海員協会カ将来ハ孤立セシメ之ヲ海員ノ一方労働者トシテ

トシテ存立シ勝ニ因ツテ政府ノ合併ノ気運ヲ醸成スルニ至ラハヤカテ
名ニシテサルカ合カニ於テ共同戦線ヲ張ルニ至ルヘシ従業部ノ運動
従テ無線技士ノ待遇改善ニ努力スヘキナリト国際協会側
ノ要求ヲ排除セシ決議セリ
然ルニ海員協会側ハ今後無線技士ノ協会ヨリ脱シタル従業部
ニ就テハ已ニ解散ノ如キ海員協同会ト連絡ヲ
採リ従業部ハ之ヲ目的トセサル事ノ義ナルヲ以テ協ヲ模
様ナルカ今ハ協会内部ノ状態ヲ静観シテ一般問題ノ総会
並後ニ依ルヘキ総会ヲ開キ決定シテ協会ノ目的ナル労働組合
化ハ目的蓋シ統一アリテ一方ニ技術部ノ無線
問題ハ完全ナル発展ヲ以テ進ミ将来ハ之ヲ内包セン
協会ノ組織ヲ表面問題トシテ表ハルヘキナラント思料セラル